



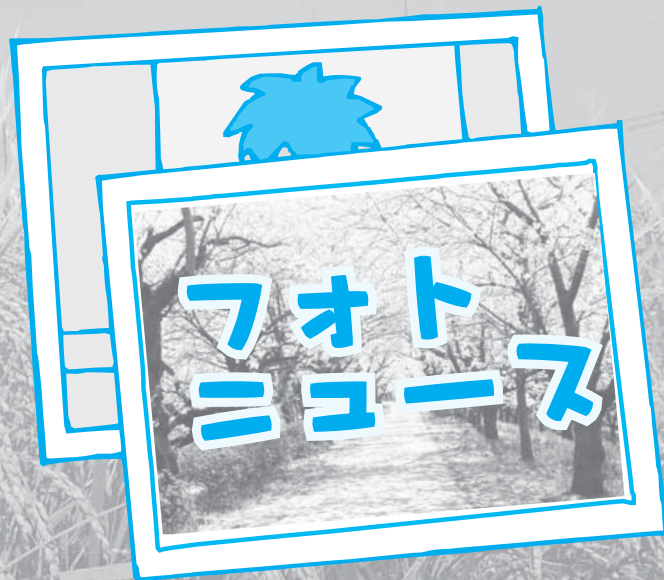
さくら小学校



行幸小学校

小学校稲刈り体験学習

9月上旬から小学校で稲刈り体験が行われました。田んぼから飛び出すイナゴやカエルに驚く場面も。参加した児童たちは、慣れない作業に苦戦しながらも、立派に実った稲の収穫を楽しみました。



吉田小学校



子ども大学さつてが開校

9月14日(土)日本保健医療大学で、子ども大学さつての入学式に続き、第1回目の授業「身体の中をのぞいて見よう」が同大学松山永久先生により行われました。

大学生になった児童たちは、普段の生活では学べない授業の内容に興味津々でした。

防災訓練(吉田幼稚園)

9月11日(水)吉田幼稚園で震度4の地震が発生したことを想定した防災訓練を行いました。

園児たちは、保護者が作ってくれた防災ずきんをかぶり、園庭まで上手に避難することができました。



若草俳句会

「炎天・汗・夏の蝶」
えんてん あせ なつ ちよう

汗流る

流れるままに草を刈る

黒澤とし江・久喜市

炎天の

原爆ドーム鐘の音

坂本正女・中川崎

挨拶は

誰も同じ炎天下

富澤一美・下宇和田

腕白の

坊主頭の汗の粒

永田民子・南三

ご朱印を

受ける巡礼汗みどろ

吉成誠介・香日向四

夏蝶の

影に勢いありにけり

進藤洋二郎・緑台一

流す汗

やっと追いつく孫の守り

田口もと子・中五



笑顔あふれる仲間たち

さくら小学校

「先生！おはようございます！」

さくら小学校の朝は、623 人の子どもたちの元気な挨拶で始まります。

本校の自慢は、「元気な挨拶」と「はきはきとした返事」です。校内にはいつも子どもたちの明るい声が響き、笑顔があふれています。

さて、さくら小学校の周りには、たくさんの施設があります。また、美しい自然にも恵まれています。

子どもたちは地域を学びの材料にして、日々の学習に取り組んでいます。施設で働く人に触れ、時には静かにたたずむ神社の歴史を感じ、小さな生きものとのふれあいを楽しみます。このように、子どもたちは地域で学ぶと同時に地域に育てられています。

今年度は、『誇り』と『志』を胸に、「ともに」「前へ」向かう、笑顔が輝きあふれる 学校づくり 学年づくり 学級づくり』を具体化すべく、分かる喜びや学び合う楽しさを実感できる授業づくりに取り組んでいます。

平成 26 年度の開校 10 周年に向け、地域に信頼される学校を目指すとともに、さらに地域のみなさんとの連携を深めていきます。



米粉を使った野菜の中華まんの販売を開始

農産物直売所さくらファームでは、米粉や菜種を活用した新商品の開発をしています。9 月中旬から、米粉商品第 1 弾として、生地には米粉、あんには地元の野菜を使った中華まんの販売を開始しました。ぜひ、ご賞味ください。



糖尿病予防教室

9 月 4 日（水）西公民館で糖尿病予防教室を開催しました。第 1 回目今回は、高梨圭史医師を講師に招き糖尿病の予防方法などについて学びました。※本紙 13 ページで、12 月に開催する教室の参加者も募集しています。



両親学級

8 月 25 日（日）ウェルス幸手で両親学級が行われました。参加者のみなさんは、新しい家族の誕生を心待ちにしながら、保健師の指導のもと、おふろ実習を行いました。

燎原短歌会

暑かりし

葉月を送り秋色の
カレンダー繰れば

心安らぐ

澤田俊子・緑台一
広縁の日向に居れば

腕時計に

陽の反射して

部屋内をはしる

金子啓子・緑台一

満月の如く

水面に映りある

円月橋に

木洩れ日ゆるる

斎藤陽子・白岡市

福祉という

強さ限れるくもの糸

それでも離せぬ

わらにまされる

川嶋忠雄・杉戸町

ソーラー発電

可動の鶏舎あとに立ち

万羽の鳴き声

まぼろしに聞く

新井佐和江・戸島

こほろぎの

かぼそく鳴ける草むらに

過ぎゆく季の

思ひ沈めん

古賀富美江・中三